

事業所評価表 (職員)

所属：なないろホーム

評価項目	チェック項目		意見				課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	意見		
業務改善	①	利用定員において補助員・居室等のスペースが適切である	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	②	職員配置数は適切である	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化等の配慮が適切になされている	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	
	④	事業計画の下、業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加している	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑤	事業所評価表を活用する事によりアンケート調査を実施して利用者・利用見・家族等の意向等を把握し、業務改善につなげている	58.3%	0.0%	41.7%	0.0%	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会議やホームページ等で公開している	16.7%	0.0%	83.3%	0.0%	
	⑦	この自己評価結果を業務改善につなげている	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	
	⑧	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保し、参加している	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑨	アセスメントを適切に行い、利用者や利用見と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画をサービス管理責任者や児童発達支援管理責任者が作成している	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑩	利用者・利用見の適切な対応を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
適切な支援の提供	⑪	活動内容や支援内容等の立案を個人単位でなくチームで行っている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑫	活動プログラムや支援が固定化しないよう工夫している	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑬	利用見の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成したり、利用者の選好やストレスに応じて活動や支援内容が組み合わさった個別支援計画を作成し、日々取り替えている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%	
	⑮	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%	
	⑯	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑰	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しを必要性を判断している	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑱	放課後等子どもサービスガイドライン、障害者総合支援法、児童福祉法等の関連法令や制度に則り支援を行っている	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%	部署が別のため
	⑲	サービス提供者会議にその利用者、利用見の状況に精通した職員もふくまわし者が参加している	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	今後は別部署の事も勉強をしホームでの支援に活かしていきたいと思えます。
	家族・関係機関との連携	⑲	家族や関係機関との情報共有（年間計画・行事予定等の交換）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑲		医療ケアが必要な利用者・利用者を受け入れる場合は、主治医と連絡体制を築き、連携報告をしている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑲		利用開始前に関係機関（保育所や幼稚園、認定こども園、他事業所等）との間で情報共有と相互理解を図っている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑲		終了した後、他事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	コロナ禍により機会が減っている。
⑲		専門機関（児童発達支援センターや発達障害者支援センター等）と連携し助言や研修を受けている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	連絡会議など
⑲		他事業所や他機関との交流や、活動する機会があるか	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%	夜勤専従の為（回答いいえ）
⑲		（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	夜勤職員には地域交流など参加した職員が状況の説明などを行っています。
⑲		日頃から利用者・利用見の状況を家族や関係機関へ伝え、状況や課題について共理解を持っている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑲		利用者・利用見の支援だけでなく家族への支援を行っている。（ヘルプシートレビューやスマホ支援等）	91.7%	0.0%	8.3%	0.0%	
⑲		運営規程、支援の内容、利用者負担額等について理解し、丁寧な説明を行っている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
利用者・利用見・家族への説明責任等	⑲	利用者・利用見・家族等からの悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	利用者様にはしている
	⑲	父兄の金の支払を支援したり、保護者会や家族会等を開催する等により、連携を支援している	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	ご家族や保護者の皆様へは担当者会議等を通じて情報を共有しています。今後もそれを中心に連携を強めて行きます。
	⑲	利用者、利用見や家族からの事情について、対応の体制を整備するとともに職員への周知を行い、苦情があった場合にも迅速かつ適切に対応している	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	利用者に発信している
	⑲	定期的に会議等を開催し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を利用者、利用見、家族に対して発信している	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	会社としてホームページの活用する事で情報の発信を行っています。今後は更に皆様にご利用頂けるよう努力致します。
	⑲	個人情報取り扱いに十分注意している	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑲	利用者、利用見や家族との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	
	⑲	BOP、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や利用者、利用見、家族に周知している	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	全家族に周知できていないところがある。周知できていない部分もある
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	利用者様、利用通所先様は出来てはいますが、今後ご家族様へのご案内も行って参ります。
	非常時等の対応	⑲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑲		どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、利用者、利用見、家族に事前に十分に周知した上で、個別支援計画や緊急やむを得ない身体拘束に関する説明同意書に記載をし、適宜検討会議をした上で、常態化しないようになっている。	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	いざという時の同意書を作成し説明を行っていますが、再度皆様にご理解を頂きながら周知に努めていきます。
⑲		食物アレルギーのある利用者や利用者について、医師の指示書に基づく対応がされている	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	現在対象者が居りませんが、今後に向け検討しその際には早急に対応出来るよう努めます。

アンケート回答内容につきまして、原文のまま掲載しております。